

## 地域別ワークショップの開催経緯

### 【第 1 回】

- 1.開催日時 令和元年 6 月 26 日 (水)  
午後 7 時 00 分から
- 2.開催場所 常滑市役所 大会議室
- 3.出席者数 35 名
- 4.テーマ  
～まちの良いところ・悪いところを探そう！～



### 【第 2 回】

- 1.開催日時 令和元年 7 月 23 日 (火)  
午後 7 時 00 分から
- 2.開催場所 常滑市役所 大会議室
- 3.出席者数 33 名
- 4.テーマ  
～各地域のまちづくりを考えよう！～



### 【第 3 回】

- 1.開催日時 令和元年 8 月 21 日 (水)  
午後 7 時 00 分から
- 2.開催場所 常滑市役所 大会議室
- 3.出席者数 31 名
- 4.テーマ  
～各地域のまちづくりアイデアをまとめよう！～



■第2回 WS まとめ

青海地域

	まちの魅力	まちの問題点	魅力を伸ばすアイデア 問題を解決するためのアイデア
道路・インフラ	<p>■立地・利便性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港まで15分で行ける。</li> <li>・産業道路に近い。</li> <li>・名古屋まで距離的に近い。</li> <li>・西部は名鉄に近く便利。</li> </ul>	<p>■道路</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住居区域の道路が狭い。大野は半田に遅れた。</li> <li>・西知多道路の新設により地域が分断される。</li> <li>・東部は車がないと生活できない。</li> <li>・再開発が進まない。道路がせまい。</li> <li>・道路は通過車両が多い。</li> <li>・道路が狭小な為、生活に不便。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路が狭い→一方通行。</li> </ul>
公共交通		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大野町駅は利用客が少なくなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所が移転する→コミュニティバスの運行が必要。</li> <li>・北部バスではなく青海地域だけのバスを走らせる。</li> <li>・大野町駅に特急を停車させる。</li> <li>・大野駅へのアクセスを良くする。</li> <li>・大野町駅の裏、ロータリー化とする。(大野町利用多く)</li> </ul>
安心・安全		<p>■災害</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難路、避難場所がない。</li> <li>・水害にあいやすい。</li> </ul> <p>■空家・空き地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家が多い。</li> <li>・耕作放棄畑が増えて雑草雑木林となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波の緊急避難所を等間隔で建設</li> <li>・前山川の河底浚渫は樹木の伐採に終わったが、必ずしも流れの緩和も必要であり、今後の課題は大きい。</li> <li>・～水害防止～矢田川・前山川の堤防の根本整備</li> <li>・矢田川・前山川の河底浚渫を定期的実施する。</li> <li>・災害に強い町作り。内陸に宅地、商業地。</li> <li>・地域のつながりを災害時に活用する。(町内会の加入促進)</li> <li>・広域防災訓練を毎年行う。</li> <li>・空き家対策の利用をすすめるグループを作る。</li> </ul>
自然・公園	<p>■自然</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田んぼあり自然である。</li> <li>・近くに海があり自然が多い。</li> <li>・山の幸、海の幸どちらも手に入る。(新鮮)</li> </ul>		
景観(歴史・文化)	<p>■歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神社、寺をうまく使ったまちである。</li> <li>・お祭りがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山車→負の遺産となっている。(維持が困難)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型行事として、自然、お祭りに対してネット等を通して青海地域外から動員できるよう検討。</li> <li>・神社・寺を巡る散歩コースを整備する。(集客を目的とする)</li> </ul>
暮らしやすさ	<p>■静か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清閑な地域であり、風紀的には良い。</li> <li>・人が少なく静か。 ・信号が少ない。</li> </ul> <p>■地域のつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古い住宅が多いため知人が多い。</li> <li>・村民が結束しやすい。</li> <li>・人同士の関係性が比較的よい。</li> </ul>	<p>■閉鎖的</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他県で常滑と言っても通じない。</li> <li>・閉鎖的地域がら。</li> <li>・内陸は農地ばかり。</li> </ul> <p>■高齢化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進んでいる。</li> <li>・過疎化が進んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者にやさしいまちづくりをはじめ。</li> <li>・移動スーパーを配備する。</li> <li>・高齢者の活用維持。健康診断の100%受信を目標とし、移動診断車による受信率UP。</li> </ul>
土地利用		<p>■施設が少ない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型スーパーが来て商店が減ってきた。</li> <li>・広い公園がない。 ・調整区域が多い。</li> <li>・開発する土地が少ない。</li> <li>・下水道が整備されていない。</li> <li>・商店がなく、買物難民が出ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10年前の大野町駅前の再開発をすすめる。</li> <li>・高齢化→住みやすい宅地を造成し、若者を呼ぶ方策。</li> <li>・「歩こまいとこなめ」を南陵地域で開催、市の体育館が中心。</li> <li>・住宅地の空地に住宅建設して若者を町内によびこむ。</li> <li>・市街化区域と調整区域との線引きは排除できないので、特区の活用を進められないか？</li> <li>・住宅に近い工場を移転してもらう。</li> <li>・西知多道路沿道に工業団地を作る。</li> <li>・公園→耕作放棄地を整備する。</li> <li>・青海インター付近→物流基地、道の駅。</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・海・空・陸とそろっているのに活かされていない。</li> </ul>	

○青海 IC 付近の活性化  
 ・物流施設、道の駅、利便施設の誘致 等

○便利な公共交通の促進  
 ・北部バス等の利便向上  
 ・新市役所までのルート整備と運行本数の見直し  
 ・病院、買物等の利便施設までの運行促進 等

○産業ゾーンの形成  
 ・商業施設や工場等の誘致 等

○大野町駅周辺の利便性の向上  
 ・駅へのアクセス性を高める  
 (ロータリーの改善等)  
 ・駅周辺への利便施設誘致  
 ・散策ルートの設定  
 ・駐輪場の整備  
 ・案内サイン計画 等

地域の将来像

■誰もが暮らしやすいまち  
 ・赤ちゃんから高齢者まで住みやすいまちづくりを目指す  
 ・幅広い年代層が暮らしやすいまちづくり  
 ・地域家族の安心安全の青海地域へ  
 ・高齢者が元気で暮らしやすく、若者が定住できるまち  
 ・高齢者にやさしいまちづくりをすすめる

■自然と共存するまち  
 ・自然環境を活かしたまちづくり  
 ・豊かな自然と共存する青海地域に  
 ・自然環境を活かしたふれあいのあるまちに(三和地区)

■大野町を魅力的なまちに!  
 ・大野町を活気あれば青海地域  
 ・古い町並みを活かしたふれあいあるまちづくり

〈地域全体の方針〉

○高齢者が暮らしやすいまちづくり  
 ・移動スーパー、移動診断の促進 等

○若者が定住できる宅地の整備

○安心・安全なまちづくり  
 ・狭あい道路の対策  
 ・車両の一方通行をはじめとする交通規制  
 ・矢田川、前山川の水害対策  
 ・緊急避難場所の整備 等

凡例

□	地域区分
●	市役所
●	連絡所
●	学校
●	保育園・幼稚園等
●	公共施設
○	鉄道駅
—	鉄道
□	行政区域
□	市街化区域
—	都市計画道路
—	整備済
—	未整備



## 鬼崎地域

	まちの魅力	まちの問題点	魅力を伸ばすアイデア 問題を解決するためのアイデア
道路・インフラ	<b>■立地・利便性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港まで15分で行ける。</li> <li>・産業道路に近い。</li> <li>・名古屋まで距離的に近い。</li> <li>・西部は名鉄に近く便利。</li> </ul>	<b>■道路</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路事情が現状でも混雑（産業道路、農道、市道）。</li> <li>・榎戸地区、道路の曲がり角の見通しが悪い。道路が狭く、すれ違いが出来ない。</li> <li>・海岸道路が途中でなくなり、知多まで行くのに不便</li> <li>・産業道路と旧道（現県道）をつなぐ道路が不便</li> <li>・港町5丁目交差点西行きは急カーブで危険。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物、公園、道路のメンテナンス計画を加える。</li> <li>・側溝蓋の取付、側溝整備を進め、道路幅を広くする。</li> <li>・空家・空地を利用して、車のすれ違い場所を確保する。</li> <li>・鬼崎地区内の市道の点検を行い、必要に応じて簡易舗装等による修繕をお願いしたい。</li> <li>・メンテナンスについて市を地区の役割分担をしっかりとる。</li> <li>・道路の砂対策がいる。</li> <li>・県道から多屋駅へ入る道がせまく、大和橋の交差点から西へ入る道の整備をしてほしい。</li> <li>・地区と市が、どのように分担して（お互いに補いあって）改善できるか、その例をできる限り教えてほしい。やる気はあるので、それを生かせるようにしてほしい。（具体例）土手、斜面等の草がとても気になっている。刈って、運ぶことまではできないが、刈って集めておけば、市が運んでくれる、となると、がんばれます。</li> </ul>
公共交通		<b>■鉄道、駅</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名鉄で分断・榎戸地区、名鉄の踏切の歩道が狭い。</li> <li>・名鉄の特急、急行が止まらない。</li> <li>・駅を利用する人の駐輪場が狭い。駐車場が無い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼崎地区に市（北回りバス）無料を走らせ、高齢者にやさしい地区を目指してほしい。</li> <li>・シルバータクシーを設立、病院、買物のお手伝い。</li> </ul>
安心・安全		<b>■空地、空家</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ屋敷があり、とてもきたない。</li> <li>・榎戸地区、空家の樹林、雑草が邪魔。</li> <li>・空家対策を強めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・震災対策。地区の住民の安否確認の方法を検討・研究する。</li> <li>・防災。高架避難所の施設をつくる。</li> </ul>
自然・公園	<b>■自然</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜里や田んぼ等の自然が豊か。</li> <li>・榎戸地区、色々な鳥が多い。渡り鳥。</li> </ul>	<b>■公園</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園が少ない。公園がない。</li> <li>・榎戸地区、公園に駐車場が無い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹のある大通りのある道路。</li> </ul>
景観（歴史・文化）	<b>■景色</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（西）北汐見団地からの景色がすばらしい。</li> <li>・北汐見団地の中に（住宅の中）緑が多い。</li> </ul> <b>■緑化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・榎戸地区、松並木の散歩道が有る。住宅に示している。</li> <li>・榎戸地区、花壇が美しい、3カ所。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・榎戸松並木の散歩道にベンチが欲しい。</li> </ul>
暮らしやすさ		<b>■高齢化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を考えに。買物、ごみ、集まる所、交通を考えた町。</li> <li>・昼食のとれる店づくり。（食事）</li> </ul>
土地利用	<b>■海岸</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸辺の砂浜の自然がよい、植物がよく残っている。</li> <li>・海岸線がよい。</li> </ul> <b>■店舗</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設が近くて便利。</li> </ul>	<b>■海岸</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸に近い箇所。冬季の砂の被害が多い。</li> </ul> <b>■店舗</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店、ショップ等は必ず駐車場を作らせる。</li> <li>・榎戸地区、大きな店が無い。・食料品店がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・榎戸海岸の用水路工事完了、土手整備を行い、駐車場プラスすれ違い場所を作る。</li> <li>・新設、商業地区計画を計画的に。</li> </ul>
その他	<b>■漁港</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁港があり、その工夫による観光化。</li> <li>・榎戸地区、魚介類の販売が有る（1回/月）。</li> <li>・榎戸地区、つりが出来る（海岸）。</li> </ul>	<b>■下水、ゴミ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道の整備がされていない。ドブがきたない。</li> <li>・プラスチックゴミが大量に野づみになっている。</li> </ul> <b>■マナー</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションのゴミ置き場が散乱してひどい。</li> <li>・道路の脇・土手・調整池の斜面・周辺等の雑草。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの出し方（捨て方）の看板設置が必要。（町内会未加者は回覧板が回らない）</li> <li>・ゴミ捨て、駐輪のマナーの悪さをどう改善するか。→回覧板だけでなく、もっときめ細やかな広報ちらしの配布を工夫する。←それを市に支援してほしい。</li> <li>・除草の予算化、周辺住民の活力を活かすため施策の工夫・公開。</li> </ul>

# 鬼崎地域

## 地域の将来像

### ■自然豊かなまち

- ・美しい景観がある
- ・自然なままのまち
- ・美しい海岸線がある
- ・美しい自然と共に発展するまち

### ■安全安心なまち

- ・安全・安心で健康なまち
- ・安心して歩くことができるまち

### ■人がつながる住み良いまち

- ・人と人がつながるまち
- ・人とふれあえるまち
- ・皆が住みたくくなるようなまち
- ・心地よく生活ができるまち

## ○駅周辺の利用しやすさの向上

- ・駐車場、駐輪場の整備
- ・土地、建物利用の見直し 等

## ＜地域全体の方針＞

### ○災害対策の充実

- ・避難タワーの設置等

### ○高齢者が暮らしやすいまちづくり

- ・移動しやすい、生活が便利、避難できる、福祉の充実 等

### ○良好な住民環境の創出・形成

- ・ごみ処理など生活マナーの改善とこれに合わせた施設整備
- ・狭い道路の改善（空地を活用したすれ違い場所の確保 等）
- ・交通処理などに十分配慮した上での商業施設等の整備
- ・市と地区が協働する公共施設メンテナンス計画の策定・実行
- ・除草、道路の砂の除切などの適正化
- ・危険な踏切の改善 等

### ○交通混雑の解消

- ・道路整備や交通規制等の見直しによる交通混雑の解消 等

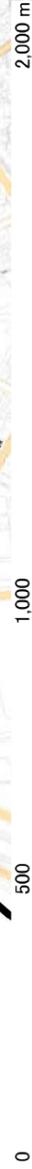
## ○松並木や海浜の植物、漁港を活用した

### 海岸の環境向上

- ・松並木、街路樹などの緑化のさらなる推進
- ・漁港の活用と駐車場等の必要施設の整備 等

## ○サイクリング・散歩道の整備

凡例	地域区分
●	市役所
●	連絡所
●	学校
●	保育園・幼稚園等
●	公共施設
○	鉄道駅
—	鉄道
—	行政区域
—	市街化区域
—	都市計画道路
—	整備済
—	未整備



## 常滑地域

	まちの魅力	まちの問題点	魅力を伸ばすアイデア 問題を解決するためのアイデア
道路・インフラ	<b>■立地・利便性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港まで15分で行ける。</li> <li>・産業道路に近い。</li> <li>・名古屋まで距離的に近い。</li> <li>・西部は名鉄に近く便利。</li> </ul>	<b>■道が狭い</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路が未整備のため狭い。</li> <li>・狭い道路にもかかわらず車が通る（往来する）一方通行が少ない。</li> <li>・農免道路のせいか舗装状態が悪い。</li> <li>・やきもの散歩道周辺に駐車場が少ない。</li> <li>・街灯がなし、真っ暗になる生活道路が少ない。</li> <li>・常滑港の整備をして集客力を高められれば</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やきもの散歩道のレンガ舗装でルートをわかるように。</li> <li>・駐車場が少ない。→増やす。</li> </ul>
公共交通		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通網。</li> <li>・バス停まで遠い。</li> <li>・公共交通機関が未整備のため車が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウーバー等タクシーの利便性向上。</li> </ul>
安心・安全		<b>■空き家多い</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化区域内の土地が有効活用されていない</li> <li>・空家及び家を解体してもそのままの状況が多い。</li> <li>・空家が多く土地の有効活用がされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光充電の街路灯を。（防犯灯）</li> </ul>
自然・公園	<b>■自然</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港、海、山、自然の多さ。</li> <li>・海がある。</li> <li>・見晴らしは良い（山の上）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くに公園が無い。</li> <li>・風が強い。（冬）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海沿いに楽しく歩けるプロムナードを。</li> </ul>
景観（歴史・文化）	<b>■観光</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常滑駅がある。りんくう常滑駅がある。</li> <li>・やきもの散歩道がある。家が古いので趣は有る。</li> <li>・常滑焼等の象徴である煙突の保存、登り窯等の保存。</li> </ul>		
暮らしやすさ	<b>■地域の活気</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お祭り（山車）が有り、住民が大事にしている。</li> <li>・祭り。</li> </ul> <b>■暮らしやすい</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人が少ないのでしずか！</li> <li>・老人会は活動が活発のようだ。</li> <li>・特に悪いところが無いところがいいところ。</li> </ul>	<b>■店が少ない</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元商店街が縮小している。・商業施設少ない</li> <li>・焼き物散歩道/INAX ライブミュージアム等魅力あるものがある連動性がない。</li> <li>・駅前整備が中途半端、駅まわりスーパー、ミュープラットは出来たがメインがない。</li> </ul> <b>■少子高齢化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが少ない、伝統の継承が不安。</li> <li>・老人が非常に多いが老人には厳しい環境。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既成商店街よりも、新たな商業施設へ行きやすい交通手段を。</li> <li>・INAX とやきもの散歩道を楽しく歩くしかけづくり</li> <li>・楽しく歩くために商店街を楽しく再興。（本町通り）</li> <li>・INAX ミュージアムの移転。</li> <li>・INAX ミュージアムのリピーターを増やす。</li> <li>・市役所跡地と駐車場の活用。（商業・飲食）</li> <li>・駅前以外（団地等）の中にちょい飲みできる場所を。</li> <li>・やきもの散歩道でゆっくりできる施設を。</li> <li>・散歩道周辺の工場など活用。</li> <li>・道の駅をつくる。</li> <li>・競艇場を家族連れで楽しめるように。</li> <li>・高齢者が海の近くに住んで、海をみやすく。</li> </ul>
土地利用			
その他		<b>■その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・せっかく海があるが、歩くには遠い。</li> <li>・細い河川の状態が悪く大雨時の浸水の恐れがある。</li> <li>・野池でのつり禁止が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然は多いが市民が利用するより多地からの流入が多いように思う。（お年寄りには行く方法がない。）</li> </ul>

# 常滑地域



## ○都市拠点づくり

- ・常滑駅周辺における生活利便施設の充実
- ・駐車場の整備
- ・市役所跡地と駐車場を活用した集客施設の立地誘導（商業・飲食等）
- ・ポートレース場のリニューアル（家族連れで楽しめるような施設充実）
- ・駅前の景観のインパクト（インスタ映え）
- ・空港や夕日が見える良い景観を活かす 等

## ○空地活用による公園づくり

- ・狭い道路は一方通行にする。
- ・運動公園の改善（一体性）大人も子供も遊べるように
- ・大曾公園 等

## ○近隣住民が交流できる場所づくり

- ・団地内における飲食施設等の立地誘導 等

## 地域の将来像

### ■地域の個性を活かしたまち

- ・空・海・陸全てが揃ったふるさと
- ・オンリーワンの個性があるまち
- ・焼き物のまちとしての魅力を再発見

### ■人との交流があるまち

- ・活力のあるまち
- ・にぎわいのあるまち
- ・市内・市外の人が集まるまちにする

### ■安全・安心なまち

- ・安全・安心なまちづくりのためのコミュニティ
- ・現有する自然を活用して豊かな生活環境をつくる
- ・まちなかを散歩できるまち

## 〈地域全体の方針〉

### ○高齢者が暮らしやすいまちづくり

- ・新たな公共交通機関の充実による安全な移動の確保
- ・高齢者も自然環境に触れて歩きやすいまちづくり 等

### ○安全・安心なまちづくり

- ・太陽光発電による街路灯・防犯灯の充実 等

### ○良好な居住環境の創出・形成

- ・市街化区域内の空家、空店舗の活用や防災対策
- ・ため池を活用した公園づくり 等

### ○地域のにぎわいづくり

- ・既存商店街の再興よりも、交通利便性の高い新たな商業施設整備を優先 等

## ○臨海部の再生、活性化

- ・常滑港への集客施設立地誘導
- ・海沿いにおける、楽しく歩けるプロムナード整備
- ・沿岸部における、海の景観を気軽に楽しめる住宅地形成

## ○観光拠点づくり

- ・やきもの散歩道のサイン計画充実による「ルートのはっきりやすさ」改善（煉瓦舗装化など）
- ・やきもの散歩道周辺における工場の活用などにより、ゆっくり滞在したくなる施設の立地誘導
- ・周辺部における駐車場整備による、自動車でも歩いて回れる環境整備
- ・INAX ライブミュージアムのリピーターを増やすためのコンテンツ充実 等

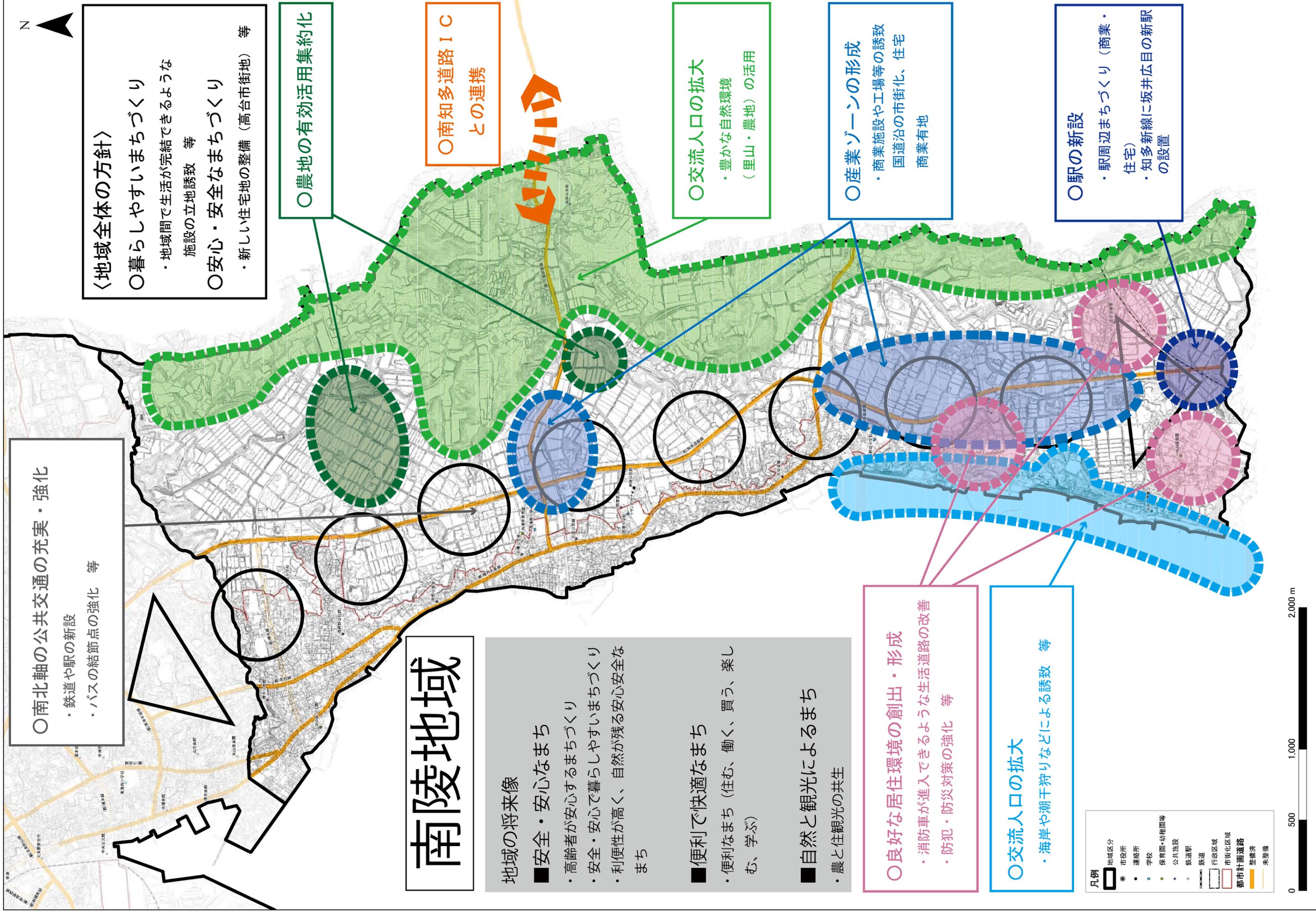
凡例

- 地域区分
- 市役所
- 連絡所
- 学校
- 保育園・幼稚園等
- 公共施設
- 鉄道駅
- 鉄道
- 行政区画
- 市街化区域
- 都市計画道路
- 整備済
- 未整備



## 南陵地域

	まちの魅力	まちの問題点	魅力を伸ばすアイデア 問題を解決するためのアイデア
道路・インフラ	<b>■交通</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際空港が近い。</li> <li>南北新幹線道路は、まずまず整備されつつある。</li> <li>大都市（名古屋）に近い（約1時間程度）（車・電車）</li> </ul>	<b>■インフラ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水の整備がされてない。</li> <li>地域公共施設の老朽化。（危険地域にもある。）</li> <li>調整区域の環境が悪くなっている。</li> <li>既存集落内の道路整備がされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域間で生活が完結できる様インフラの整備が必要。</li> </ul>
公共交通		<b>■交通不便</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>鉄道線路がない（鉄道駅が遠い）</li> <li>移動手段として車が必須、路線バスの本数少ない。</li> <li>駅がなく、学生、通勤、通学が遠い。</li> <li>交通が不便であり、バス以外自力手段のみ。</li> <li>公共交通全くない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然を生かした各種コンテンツ等への参加促進なども含め、鉄道を常滑から坂井・広目地区の知多新線へ継げる。</li> <li>名鉄知多新線内、坂井・広目地区の新設駅を提案する。</li> <li>コミュニティバスの結節点をつくる。</li> <li>名鉄を南進させ、坂井駅へ接続させる。</li> </ul>
安心・安全		<b>■防災</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅地の海拔が低い。</li> <li>避難所がない。</li> <li>災害の避難整備がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防車が集落に入れるように道路を整備してほしい。</li> <li>防災用の道の整備。</li> <li>防犯カメラの設置を増やす。</li> <li>防災対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>①海拔低いところに人口集中+道路が狭い。安全な住宅地では無い。</li> <li>②丘陵地への（優良）住宅地のシフト→旧住宅地の整備、防災対策。</li> <li>③優良住宅地。安全自然環境。海（セントレア）が見える。</li> </ul> </li> </ul>
自然・公園	<b>■自然環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然が豊かできれい。（海、山、農地団園、空）</li> <li>住環境が良い</li> <li>海に面する町（場所）が多い。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然を生かし、多くの人に来てもらえるような各種のコンテンツを通じて設定する。</li> <li>最大のポイントは人口減（定住人口）を緩和させるためにも交流人口（来訪者）を増やすための施策を積み重ねる。</li> <li>公園（高砂・小脇）があるが子供用の遊具が古い。子供が来てもらえる様な公園に。</li> <li>潮干狩りの復活が必要。のりも育ちが悪い。マリンスポーツ。</li> </ul>
景観（歴史・文化）	<b>■観光</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>大谷地区、高砂山公園は見晴らしが良い。</li> <li>酒蔵がある。年1回の酒蔵開放に多くの人が集まる。</li> <li>祭り、神社、仏寺など文化遺産が多く残っている。</li> </ul>	<b>■景観・観光</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>山沿いに太陽光発電施設が増え観光や防災に不安。</li> <li>海水浴客、潮干狩客が激減している。観光として使えない。</li> </ul>	
暮らしやすさ	<b>■暮らしやすさ（静か）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>市街地は国道より海辺で静かな所である。</li> <li>樽水区、247号線が整備される前は夏場の渋滞が朝から夜までつづいていたが、今は静かになり、生活しやすくなった。</li> <li>人（住民）がのんびりしている。のどか。（坂井地区）</li> </ul>	<b>■少子高齢化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口構成として少子高齢化の進行が止まらない。</li> <li>小中学校の生徒（子ども）の減少が続いている。</li> </ul> <b>■買い物</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩いていけるコンビニがない、買物、病院が遠い。</li> <li>高校・大学へ遠い・工場、商業用地がない。</li> <li>用地が小さい。道路がない、店舗ができない。</li> </ul> <b>■雇用（就業）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業者は減っている。</li> <li>雇用につながる農業が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道沿いの用地を検討してほしい。</li> <li>住宅街への店舗は、むずかしいので国道沿いを店舗への建設可能に見直す。</li> <li>市街化と調整区域の境目のため、国道沿いを店舗建設が出来る様に変更・見直しを。</li> <li>県道沿いの用途変更をして、商業施設が建設できるようにする。</li> <li>南陵地区中央部にスーパーの誘致をしていただきたい。</li> <li>駅・商店・工場・医療を一団整備。</li> </ul>
土地利用	<b>■用地</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域内に知多新線が通過しているため、駅の設置が可能用地は確保されている。（坂井地区）</li> <li>土地改良事業がなされているため安価で用途変更が可能。（坂井地区）</li> </ul>	<b>■荒（空）地</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>荒地が多い。行政土地の未利用地が多い。</li> <li>耕作放棄地が多く有り、草が茂っている。</li> </ul> <b>■住宅地</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国道が市街化調整区域のため発展しない。</li> <li>調整区域農地法等規制がある様で住宅がふえない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武豊北 IC～多賀神社の間あたりに鉄道駅及び企業用地等を構想する。（今回の次の10年後の見直しで検討。）</li> <li>大谷工業団地の西側あたりで企業用地の拡大と鉄道新駅を検討。</li> <li>工業専用地域の指定を行い、工業を誘致する。（坂井）</li> <li>247号線に道の駅を設置し地元農産物、やき物販売をする。</li> <li>飲食+体験。複合施設。</li> <li>農地の集約、田・畑の面積を大きくし、生産性を高める。</li> <li>広目・坂井を大工業団地にしてもらう。</li> </ul>
その他		<b>■行政</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域自治の機能が低下している。</li> </ul>	



# 南陵地域

## 地域の将来像

- **安全・安心なまち**
  - ・高齢者が安心して暮らすまちづくり
  - ・安全・安心で暮らしやすいまちづくり
  - ・利便性が高く、自然が残る安心安全なまち
- **便利で快適なまち**
  - ・便利なまち（住む、働く、買う、楽しむ、学ぶ）
- **自然と観光によるまち**
  - ・農と住観光の共生

〈地域全体の方針〉

- **暮らしやすいまちづくり**
  - ・地域間で生活が完結できるような施設の立地誘致 等
- **安心・安全なまちづくり**
  - ・新しい住宅地の整備（高台市街地） 等

○ **農地の有効活用集約化**

○ **南知多道路 I C との連携**

○ **交流人口の拡大**

- ・豊かな自然環境（里山・農地）の活用

○ **産業ゾーンの形成**

- ・商業施設や工場等の誘致
- ・国道沿の市街化、住宅商業有地

○ **駅の新設**

- ・駅周辺まちづくり（商業・住宅）
- ・知多新線に坂井広目の新駅の設置

○ **南北軸の公共交通の充実・強化**

- ・鉄道や駅の新設
- ・バスの結節点の強化 等

○ **良好な居住環境の創出・形成**

- ・消防車が進入できるような生活道路の改善
- ・防犯・防災対策の強化 等

○ **交流人口の拡大**

- ・海岸や潮干狩りなどによる誘致 等

凡例

地域区分	市役所	連絡所	学校	保育園・幼稚園等	公共施設	鉄道駅	鉄道	行政区	市街化区域	都市計画道路	整備済	未整備
（黒枠）	（黒丸）	（黒点）	（黒点）	（黒点）	（黒点）	（黒点）	（黒線）	（黒線）	（赤線）	（黄線）	（黄線）	（黄線）

